



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月10日

上場会社名 浅香工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5962 URL <https://www.asaka-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 山木 信男

TEL 072-229-5137

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,180	0.8	192	73.0	228	69.4	141	62.9
2020年3月期第3四半期	6,230	2.6	111	31.9	134	25.0	87	26.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	147.59	
2020年3月期第3四半期	90.61	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	6,624	3,142	47.4	3,271.52
2020年3月期	5,991	2,881	48.1	2,998.77

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 3,142百万円 2020年3月期 2,881百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		30.00	30.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	1.4	140	60.2	175	58.9	110	177.8	114.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	1,037,080 株	2020年3月期	1,037,080 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	76,388 株	2020年3月期	76,252 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	960,787 株	2020年3月期3Q	960,851 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6
3. 補足情報 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が国内外において長期化し、新規感染者数も増加傾向にあり、収束時期の見通しが立たない先行き不透明な状況となっております。

このような情勢下におきまして、当社も4月中旬より5月末の緊急事態宣言中は、作業時間短縮の実施や不要不急の社外への外出禁止等の対策を行いました。その後も感染拡大防止の徹底に努め、コロナ禍の影響で対面による十分な営業活動が組めない中、できる限り拡販に努力し、また12月には、降雪による除雪関連用品の売上は好調に推移しましたが、売上高は6,180百万円(前年同期6,230百万円)となりました。

利益面につきましては、役員報酬のカットや従業員賞与の減額、自粛による人件費の低減、営業活動に係る諸経費の減少等により、営業利益は192百万円(前年同期111百万円)、営業外収益として雇用調整助成金20百万円等があり、経常利益は228百万円(前年同期134百万円)、特別損失として新型コロナウイルス感染症による損失14百万円を計上した結果、四半期純利益は141百万円(前年同期87百万円)となりました。今後の業績につきましても、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないため、景気低迷の長期化による設備投資への意欲低下等の影響が懸念されます。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

## (生活関連用品)

ショベル類につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で、新たな生活様式として自宅で過ごす時間が増えたことで量販店市場における売上が増加し、また、降雪による除雪関連ショベルやスコップの売上も順調に伸びたことから、国内向け売上高は585百万円(対前年同期比7.1%増)となりました。輸出においては、コロナ禍の影響で売上高は34百万円(対前年同期比62.4%減)となり、ショベル類全体の売上高は619百万円(対前年同期比3.0%減)となりました。また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましても、ショベル類同様、量販店市場の好調な需要や除雪関連用品の売上増により、売上高は3,474百万円(対前年同期比5.5%増)となり、生活関連用品全体の売上高は4,094百万円(対前年同期比4.1%増)となりました。

## (物流機器)

業界内における設備投資は、先行きは極めて厳しく、不透明な状況が続くと予想されます。拡販策の展開に努力しましたが、売上高は2,086百万円(対前年同期比9.2%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産、負債、純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、記載内容は前事業年度末と比較しております。

## (資産)

流動資産は、386百万円増加し4,968百万円(前事業年度末は4,581百万円)となりました。これは主に電子記録債権が336百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、246百万円増加し1,656百万円(前事業年度末は1,409百万円)となりました。これは主に投資有価証券が243百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、632百万円増加し6,624百万円(前事業年度末は5,991百万円)となりました。

## (負債)

流動負債は、276百万円増加し2,807百万円(前事業年度末は2,530百万円)となりました。これは主に支払手形及び買掛金が174百万円、短期借入金が118百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、93百万円増加し673百万円(前事業年度末は579百万円)となりました。これは主に固定負債のその他に含まれている繰延税金負債が75百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、370百万円増加し3,481百万円(前事業年度末は3,110百万円)となりました。

## (純資産)

純資産は、261百万円増加し3,142百万円(前事業年度末は2,881百万円)となりました。これは主に利益剰余金が112百万円、その他有価証券評価差額金が169百万円それぞれ増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の状況を踏まえて、2021年3月期通期の業績予想に関する事項につきまして修正をいたしました。

なお、詳細につきましては、2021年2月10日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	844,708	867,339
受取手形及び売掛金	1,220,911	1,256,028
電子記録債権	926,263	1,262,776
商品及び製品	1,288,081	1,313,480
仕掛品	51,673	75,097
原材料及び貯蔵品	137,735	115,921
未収入金	51,418	54,672
その他	61,931	23,842
貸倒引当金	△900	△1,000
流動資産合計	4,581,824	4,968,159
固定資産		
有形固定資産	343,106	334,577
無形固定資産	13,772	13,842
投資その他の資産		
投資有価証券	761,277	1,005,209
その他	292,164	302,854
貸倒引当金	△465	△465
投資その他の資産合計	1,052,976	1,307,597
固定資産合計	1,409,855	1,656,017
資産合計	5,991,680	6,624,177
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,593,398	1,767,530
短期借入金	631,660	750,536
未払法人税等	15,142	43,924
賞与引当金	61,600	41,600
その他	229,174	204,371
流動負債合計	2,530,974	2,807,963
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	100,096	139,024
退職給付引当金	117,460	96,600
その他	61,846	137,662
固定負債合計	579,402	673,286
負債合計	3,110,377	3,481,249

(単位: 千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,600	829,600
資本剰余金	509,408	509,408
利益剰余金	1,349,316	1,462,297
自己株式	△86,785	△87,027
株主資本合計	2,601,538	2,714,278
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	258,173	427,348
繰延ヘッジ損益	21,590	1,300
評価・換算差額等合計	279,764	428,648
純資産合計	2,881,303	3,142,927
負債純資産合計	5,991,680	6,624,177

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,230,409	6,180,920
売上原価	4,723,959	4,631,858
売上総利益	1,506,449	1,549,062
販売費及び一般管理費	1,395,325	1,356,845
営業利益	111,123	192,216
営業外収益		
受取配当金	16,503	16,234
雇用調整助成金	—	20,621
その他	21,958	13,853
営業外収益合計	38,461	50,710
営業外費用		
支払利息	6,703	6,761
手形売却損	3,077	3,003
電子記録債権売却損	1,548	1,247
その他	3,549	3,710
営業外費用合計	14,879	14,722
経常利益	134,706	228,203
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	—	14,995
特別損失合計	—	14,995
税引前四半期純利益	134,706	213,208
法人税、住民税及び事業税	28,000	57,000
法人税等調整額	19,643	14,401
法人税等合計	47,643	71,401
四半期純利益	87,062	141,806

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明であり、現在、一部の都道府県に政府から緊急事態宣言が発出されております。今後も当社の業績に影響を及ぼすことが想定され、また、収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、当該影響が少なくとも2021年3月末頃まで続くなどの仮定を置き、繰延税金資産の回収可能性の会計上の見積りを行っております。

## 3. 補足情報

(売上高内訳)

(千円未満切捨)

品 種 別			前第3四半期累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 12月 31日)			当第3四半期累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 12月 31日)			増 減	
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比		金 額	率
			千円	%	%	千円	%	%	千円	%
生 活 関 連 用 品	シ ョ ベ ル 類	国 内	546,412	85.5		585,123	94.4		38,710	7.1
		輸 出	92,551	14.5		34,770	5.6		△57,781	△62.4
		小 計	638,964	100.0	10.3	619,893	100.0	10.0	△19,070	△3.0
	農 業 用 機 器 類	国 内	3,269,485	99.3		3,443,752	99.1		174,266	5.3
		輸 出	24,439	0.7		31,115	0.9		6,676	27.3
		小 計	3,293,925	100.0	52.8	3,474,868	100.0	56.2	180,943	5.5
	小 計	国 内	3,815,898	97.0		4,028,876	98.4		212,977	5.6
		輸 出	116,991	3.0		65,886	1.6		△51,105	△43.7
		小 計	3,932,889	100.0	63.1	4,094,762	100.0	66.2	161,872	4.1
物 流 機 器	国 内	2,297,519	100.0		2,086,157	100.0		△211,361	△9.2	
	輸 出	—	—		—	—		—	—	
	小 計	2,297,519	100.0	36.9	2,086,157	100.0	33.8	△211,361	△9.2	
合 計	国 内	6,113,417	98.1		6,115,033	98.9		1,616	0.0	
	輸 出	116,991	1.9		65,886	1.1		△51,105	△43.7	
	合 計	6,230,409	100.0	100.0	6,180,920	100.0	100.0	△49,488	△0.8	